

# 北九州憲法ネットニュース

2005年12月6日(火) 第8号

発行 憲法をまもる北九州市民ネットワーク  
802-0841 北九州市小倉南区北方4丁目1番15-701号  
TEL & fax 922-4014 E-mail⇒mail@kitaq-kenpou.net  
URL⇒http://kitaq-kenpou.net/

## 渡辺講演会に一人でも多く！

### 「1・15講演会成功させる会」が発足

12月1日、小倉で「1・15渡辺治講演会成功させる会」の結成総会が開かれました。地域・職場の「九条の会」を中心に、労組、民主団体が参加しました。

来年1月15日(日)、ウエル戸畑で13時からおこなわれるこの講演会に多くの人を参加させる運動が開始されます。

渡辺治さんは、一橋大学大学院教授で、政治や憲法の専門家です。自民党の改憲草案、民主党の改憲提言を分析し、問題点の解明、今後の運動への示唆を行っていただきます。

憲法をめぐる情勢はきわめて切迫してきています。地域や職場での憲法を守る運動のいっそうの強化・発展が期待されるこの時期に最適な講演となるでしょう。

多くの方々の参加をお願いします。

「渡辺講演会成功させる会」では、この日、組織や財政、宣伝方法など論議し、役員を

以下のように決めました。

(役員)

会長 三輪俊和(憲法ネット代表世話人)  
事務局長 野瀬秀洋(憲法ネット事務局)  
事務局員 宗久友明、須崎和幸、河村智重子、神野訓重、小野逸郎、江口佳郎、中嶋洋一、井上義昭

### 渡辺治講演会成功させる会の第2回総会での決定事項

1月8日(日)に成人式宣伝をします。  
集合場所;八幡東区・スペースワールド入場口  
集合時間;9時30分(約1時間の行動)



## 足立・富野九条の会が、11月25日学習会を開き、富安兆子北九州憲法ネット代表世話人が講演しました。



左は講演する富安兆子さん

右は学習会足立市民センター



学習会には30名ほど参加。

三輪俊和北九州憲法ネット代表世話人の開会挨拶のあと、富安兆子さんが21世紀は平和の時代であり、平和憲法をまもる大切さと、女性の果たす役割を熱く語り、9条の会結成にむけて参加者の意志を高めました。深谷節子さんの戦争体験の話には、何人もが涙していました。



## 南小倉地域九条の会が「平和のための講演と文化の集い」

11月12日(土)南小倉地域の会主催で「平和のための講演と文化の集い」が南丘市民センターで開かれました。講演は小倉南法律事務所小川威亜弁護士が「憲法改正について」と題し、憲法の改悪の方向を判

りやすく話してくれました。文化行事として歌の合唱と、「詩の群読」「ちいちゃんのかげおくり」が行われました

## 足原・霧ヶ丘地域九条の会(小倉北区)準備会が開かれる

11月24日、足原・霧ヶ丘地域の九条の会準備会が開かれました。参加者から九条の会への期待が語られました。戦争を体験した方からは「軍国教育を受けて育ちました。

そして、新しい憲法、新しい時代との差を痛感しました。改憲の動きに危機感を持っています」という発言がされました。準備会は、その後も、集まりを開催し、ビデオ鑑賞や話し合いを続けています



## 本城・赤坂九条の会(八幡西区)が結成総会を開きました。

12月9日、八幡西区赤坂市民センターで「本城・赤坂九条の会」の結成総会が開催されました。うたごえの仲間の合唱で会場内がなごんだ中開会され、北九州憲法ネットの鈴木渉代表世話人から情勢などを報告、来賓として参加した石田康高市議(八幡西区選出)、憲法九条を守る折尾の会から憲法改悪反対の力強い連帯の挨拶がありました。その後、呼びかけ人の一人の棚次奎介北九大教授より大学をとりまく現状や今日の社

会のあり方と憲法問題について講演。総会では、会の方針、役員体制などを確認。憲法九条を守っていくための活動アピール等を選択しました。当日の総会では、総勢40名を超す参加者で、とくに女性の参加者が目立ちました。10代の参加もありました。また、当日飛び入りで総会に参加された方もあり、今後本城・赤坂・霧ヶ丘の三小学校区に地域九条の会の結成を目指す事を確認しました。

## わかまつ九条の会が市民集会 池田香代子さんが講演



11月3日、若松市民会館大ホールで「憲法九条を守り広げる市民集会」が開かれました。主催は、わかまつ九条の会です。北九州憲法ネットも後援しました。寸劇「新制中学校・新しい憲法の話(授業参観)」、意見発表、そして、池田香代子さんの講演が、「“100人の村”からのメッセージ・戦争のつくりかた2005年版」と題して行なわれました。

## 戸畑でも「憲法九条を考える集い」

戸畑九条の会を中心とする「憲法九条を考える集い」実行員会主催・北九州憲法ネット後援の「憲法を変えて戦争に行こうという世の中にしないための集い」が、12月2日、ウエル戸畑で開かれました。

記念講演は「九条の暗殺か、それとも九条の世界化か」と題して木村公一氏（福岡国際キリスト教会牧師）が行いました。

会場からの発言も行われ、軍人としてフィリピンに従軍した人は「16000人の部隊で中国から戦地に赴いたが、途中、潜水艦から攻撃を受け、さらにフィリピンの戦場では食料が途絶え、結果的に、13000人が戦死した。戦争は絶対してはならない」と平和の大切さを参加者に切々と訴えていました。



## 八幡東区九条の会準備会が17日開かれました。

松井岩美医師（福岡県保険医協会会長）と石井方子税理士の呼びかけで八幡東区九条の会準備会が、12月17日（土）レインボープラザで開催され23名が参加しました。

準備会では、松井岩美さんの挨拶に続いて映画「日本国憲法」を鑑賞し、石井方子さんが「九条の会」アピールを読み上げ、参加者全員が戦争体験や九条の会立ち上げに心からの賛意が表明されました。石井方子呼びかけ人は、『沈黙は共犯なり』の言

葉にたえず背中を押されて活動してきました。九条が危ない時八幡東区にも準備会が出来て本当によかった」と発言され参加者に感銘を与えました。

今後の取り組みとして、映画「日本国憲法」の上映と小集会をたくさん開くこと。現在取組んでいる賛同者拡大などを確認しました。枝光での取り組みの中で、神社の宮司さんやお寺の住職さん教会の牧師さんなどの賛同を得た経験も報告されました。

参加者に確信を与えました。

## 小倉南区・322号線地域で「九条の会」準備会が動き出す。

小倉南区の守恒・志徳地域を中心にして、「九条の会」づくりが準備されていましたが、このたび、さらに範囲を広げた「国道322線」沿いの地域で会をつくることになりました。

「1・15渡辺治講演会」の参加者を広げながら、結成に向けた取組が開始されています。

### …今後の日程…

- 12月27日（火）渡辺治講演会を成功させる会役員会  
小倉生涯学習センター 10時
- 1月8日（日）北九州市成人祭 宣伝ビラ配布  
スペースワールド 9時30分
- 1月13日（金）北九州地区労連団結旗開き  
東京第一ホテル小倉 18時30分
- 1月15日（日）渡辺治憲法講演会  
ウエルとばた 13時
- 1月29日（日）小倉区民ネット 街頭署名宣伝行動  
小倉駅デッキ 11時

カンパのお願い  
北九州憲法ネットの活動支援カンパ  
をお願いします。  
郵送料金などの活動費用に充てます。  
同封の振込用紙をご利用ください。  
ご協力よろしくお願いします。



## (護憲コラム) 硬性憲法

戸畑での「憲法九条を考える集い」は「戸畑九条の会」結成一周年記念としても開催された。民舞の会「結っ子」の激しい太鼓の演舞のあと、記念講演が始まった。講師は、県下の憲法問題講演では、定番の一人でもある木村公一氏である。

キリスト教の牧師でもある木村氏は、外見のように静かな話しぶりで、話は淡々とすすむ。しかし、内に秘めた情熱が噴火する場面が幾度かある。今の情勢にふさわしい活動に今日の参加者がなっているのか？という問いかけを会場にした。確かに、自分の内心に問いかければ忸怩たるものがある▼木村氏の講演の中に、ドイツの憲法の話が出た。ドイツでは何十回と憲法が改正されていると言われている。しかし、基本の事項の変更はなく、字句の修正程度なの

だそうだ。基本の変更は許させず、そこを主張するものは逮捕される。きわめて硬性な憲法なのである。そういえば、依然出された自民党の憲法素案でも、憲法の改定は許さぬ文章が出たことがあった。今の日本でも、公務員の憲法遵守の規定はあるが、首相さえもが改憲の旗を振るこの状況は嘆かわしいかぎりだ。本来なら、“市中引き回しの上断罪”すべきことなのだ▼「人間の盾」運動に参加し、空爆下のイラクに滞在した木村氏は、それこそ“身体を張って”平和のために奮闘を続けている。今の日本の平和を守る取り組みは、ようやく全国的な運動に発展しだした。木村氏の何分の一の努力を私たちが行えば、この憲法を守ることはできよう。そんな気がしてくる。(N)

